令和２年　死 亡 災 害 発 生 状 況 （令和2年10月8日速報）

和 歌 山 労 働 局

死亡累計	署	発生月	事業の種類	事故の型	起因物	年齢層	職種	経験区分	災　害　発　生　状　況
1	御坊	2月	警備業	激突され	移動式クレーン	80歳代	警備員	10年以上15年未満	H型鋼（約7.7m、660kg）を移動式クレーン仕様のドラグ・ショベルでつり上げ、旋回したところ、玉掛け用の吊りクランプから当該H型鋼が脱落し、付近で交通誘導をしていた被災者の背後に向かって倒れ、そのまま同者に激突したもの。
2	御坊	6月	建設業	はさまれ、巻き込まれ	ブルドーザ	50歳代	重 機運転手	40年以上	現場内でブル・ドーザ運転中、キャビンの扉を開け、後方でドラグショベルを運転していた作業員に声をかけたところ、バランスを崩し、キャビンから無限軌道上に転落、そのまま無限軌道に運ばれ、ブル・ドーザの下敷きになったもの。
3	和歌山	6月	警備業	交通事故（道路）	トラック	60歳代	警備員	20年以上40年未満	国道沿いの道路構造物保守工事現場で交通誘導業務中、国道を走行してきた軽トラックにはねられたもの。
4	新宮	8月	産業廃棄物処理業	調査中	調査中	60歳代	作業員	10年以上15年未満	宿泊施設敷地内において、車両積載型トラッククレーンを運転し、プラスチック製コンテナの回収作業を行っていた被災者が、当該クレーン脇に倒れているのを発見されたもの。
5	御坊	9月	輸送用機械製造業	飛来・落下	建築物・構築物	60歳代	作業員	40年以上45年未満	工場内で船舶修理中、溶接で仮止めした鋼構造部材（重さ約6.3トン）の下を屈みながら通行したところ、仮止めが剥がれ当該部材が落下し、被災者に激突したもの。

令和2年（1月1日～9月末日）業種別労働災害発生状況

和歌山労働基準監督署

業種	発生年	休業4日以上の労働災害 平成30年	平成31年	令和2年	対前年増減	増減率(%)
製造業	食料品製造業	14	10	26	16	
	繊維工業	1	3	1	△2	
	衣服その他の繊維製品製造業		2		△2	
	木材・木製品製造業	4	1	1		
	家具・装備品製造業	4	2	6	4	
	パルプ・紙・紙加工品製造業	3		3	3	
	印刷・製本業			1	1	
	化学工業	5	8	6	△2	
	窯業土石製品製造業	3	4	7	3	
	鉄鋼業	6	2	7	5	
	非鉄金属製造業					
	金属製品製造業	10	7	8	1	
	一般機械器具製造業	(1) 1	11	5	△6	
	電気機械器具製造業		2	1	△1	
	輸送機械等製造業		1		△1	
	電気・ガス・水道業		2		△2	
	その他の製造業	5	5	7	2	
	小計	(1) 56	60	79	19	31.7%
鉱業						
建設業	土木工事業	5	(1) 1	7	6	
	建築工事業	23	(1) 23	26	3	
	うち木造家屋建築工事業	6	4	5	1	
	その他の建設業	3	(1) 7	1	△6	
	小計	31	(3) 31	34	3	9.7%
運輸交通業	鉄道・水運・航空業		2	1	△1	
	道路旅客運送業	10	4	1	△3	
	道路貨物運送業	52	32	46	14	
	その他の運輸交通業		1		△1	
	小計	62	39	48	9	23.1%
陸上貨物取扱・港湾運送業		2	4	4		0.0%
農林業	農業	1	1	3	2	
	林業		1	1		
	小計	1	2	4	2	100.0%
畜産・水産業						
商業	卸・小売業	45	48	49	1	
	理美容業	1	1	1		
	その他の商業	1	5	6	1	
	小計	47	54	56	2	3.7%
金融・広告業		5	6	4	△2	△33.3%
映画・演劇業						
通信業		6	5	9	4	80.0%
教育・研究業		1	2	3	1	50.0%
保健衛生業	医療保健業	11	8	11	3	
	社会福祉施設	38	32	20	△12	
	その他の保健衛生業		1	2	1	
	保健衛生業小計	49	41	33	△8	△19.5%
接客娯楽業	旅館業	3	2	1	△1	
	飲食店	18	17	12	△5	
	その他の接客娯楽業	1	6	4	△2	
	接客娯楽業小計	22	25	17	△8	△32.0%
清掃・と畜業		14	14	15	1	7.1%
その他の事業		20	8	(1) 23	15	187.5%
合計		(1) 316	(3) 291	(1) 329	38	13.1%
死亡災害		1	3	1		

注：1 （ ）内は死亡者数で、死傷者数の内数
2 単位は人
3 統計は労働者死傷病報告の集計による

令和2年（1月1日～9月末日） 業種別・事故の型別 労働災害発生状況

和歌山労働基準監督署

業種	事故の型	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	交通事故	無理な動作	その他計	合計	前年同期	対前年増減数（死傷者数）	対前年増減比	構成比（本年の死傷者
製造業	食料品製造業	2	7	3	1			6	4			3	26	10	16	160.0%	7.9%
	繊維工業		1										1	3	△2	△66.7%	0.3%
	衣服その他の繊維製品製造業													2	△2	△100.0%	
	木材・木製品製造業										1		1	1		0.0%	0.3%
	家具・装備品製造業				1			1	3		1		6	2	4	200.0%	1.8%
	パルプ・紙・紙加工品製造業			1				2					3		3		0.9%
	印刷・製本業							1					1		1		0.3%
	化学工業		2					1			1	2	6	8	△2	△25.0%	1.8%
	窯業土石製品製造業	2	1		1			3					7	4	3	75.0%	2.1%
	鉄鋼業	1	1	1			2	1				1	7	2	5	250.0%	2.1%
	非鉄金属製造業																
	金属製品製造業		1	2	1			4					8	7	1	14.3%	2.4%
	一般機械器具製造業				1	1		2				1	5	11	△6	△54.5%	1.5%
	電気機械器具製造業							1					1	2	△1	△50.0%	0.3%
	輸送機械等製造業													1	△1	△100.0%	
	電気・ガス・水道業													2	△2	△100.0%	
	その他の製造業		2					3		1	1		7	5	2	40.0%	2.1%
	小計	5	15	7	5	1	2	25	7	1	4	7	79	60	19	31.7%	24.0%
鉱業																	
建設業	土木工事業	2	1	2				1				1	7	(1) 1	6	600.0%	2.1%
	建築工事業	8	3	4	2			4	1	1	2	1	26	(1) 23	3	13.0%	7.9%
	うち木造家屋建築工事業	3		1							1		5	4	1	25.0%	1.5%
	その他の建設業										1		1	(1) 7	△6	△85.7%	0.3%
	小計	10	4	6	2			5	1	1	3	2	34	(3) 31	3	9.7%	10.3%
運輸交通業	鉄道・水運・航空業							1					1	2	△1	△50.0%	0.3%
	道路旅客運送業			1									1	4	△3	△75.0%	0.3%
	道路貨物運送業	13	7	5	1	1	1	3		3	11	1	46	32	14	43.8%	14.0%
	その他の運輸交通業													1	△1	△100.0%	
	小計	13	7	6	1	1	1	4		3	11	1	48	39	9	23.1%	14.6%
陸上貨物取扱・港湾運送業		1								3			4	4		0.0%	1.2%
農林業	農業	1	1						1				3	1	2	200.0%	0.9%
	林業										1		1	1		0.0%	0.3%
	小計	1	1						1		1		4	2	2	100.0%	1.2%
畜産・水産業																	
商業	卸・小売業	7	15	1	1		2	3	1	9	8	2	49	48	1	2.1%	14.9%
	理美容業										1		1	1		0.0%	0.3%
	その他の商業	1	1		1				1	1		1	6	5	1	20.0%	1.8%
	小計	8	16	1	2		2	3	2	10	9	3	56	54	2	3.7%	17.0%
金融・広告業		1	1							1	1		4	6	△2	△33.3%	1.2%
映画・演劇業																	
通信業		1	1	1						5	1		9	5	4	80.0%	2.7%
教育・研究業		1									1	1	3	2	1	50.0%	0.9%
保健衛生業	医療保健業	2	3	1				1		1	2	1	11	8	3	37.5%	3.3%
	社会福祉施設	4	7						1	1	6	1	20	32	△12	△37.5%	6.1%
	その他の保健衛生業										1	1	2	1	1	100.0%	0.6%
	保健衛生業小計	6	10	1				1	1	2	9	3	33	41	△8	△19.5%	10.0%
接客娯楽業	旅館業						1						1	2	△1	△50.0%	0.3%
	飲食店	2	5						1	1	1	2	12	17	△5	△29.4%	3.6%
	その他の接客娯楽業		1						1		1	1	4	6	△2	△33.3%	1.2%
	接客娯楽業小計	2	6				1		2	1	2	3	17	25	△8	△32.0%	5.2%
清掃・と畜業		3	3		2		1	1		1	4		15	14	1	7.1%	4.6%
その他の事業		4	5	2	1		1	1	2	(1) 5	2		(1) 23	8	15	187.5%	7.0%
合計		56	69	24	13	2	8	40	16	(1) 33	48	20	(1) 329	(3) 291	38	13.1%	100.0%
前年同期		(1) 54	59	22	10	(1) 8	3	37	16	21	51	(1) 10	(3) 291				
対前年増減数（死傷者数）		2	10	2	3	△6	5	3		12	△3	10	38				
対前年同期増減比		3.7%	16.9%	9.1%	30.0%	△75.0%	166.7%	8.1%	0.0%	57.1%	△5.9%	100.0%	13.1%				
構成比（本年の死傷者数）		17.0%	21.0%	7.3%	4.0%	0.6%	2.4%	12.2%	4.9%	10.0%	14.6%	6.1%	100.0%				

注：1 ( )内は死亡者数で、死傷者数の内数
2 単位は人
3 統計は労働者死傷病報告の集計による